



# Cisco UCS C240 M5 ラック サーバ

## データ集約型アプリケーションに対応できる優れたパフォーマンス

Cisco UCS® C240 M5 ラック サーバは、ビッグデータ分析、データベース、コラボレーション、仮想化、統合、高性能コンピューティングなど、さまざまなストレージおよび I/O 集約型アプリケーションに最適です。

本製品は、スタンドアロン サーバとして、または Cisco Unified Computing System™ の一部として導入可能で、標準ベースかつ革新的なシスコのユニファイド コンピューティング 技術を活用できます。これにより、総所有コスト(TCO)を削減し、ビジネスの俊敏性を高めることができます。

本製品は、Cisco UCS ラック サーバ ポートフォリオの機能を拡張します。第 2 世代 Intel® Xeon® スケーラブル プロセッサまたは Intel Xeon スケーラブル プロセッサを搭載しており、前世代のサーバに比べて、ソケットあたりのコア数が 20 %、ソケット サーバあたりのコア数が 20 % それぞれ増え、サポートされる NVMe PCIe ソリッドステート ディスク(SSD)が 4 倍に増えています。

これらの機能強化により、パフォーマンスと効率性が大幅に高まり、アプリケーション パフォーマンスの向上が実現します。本製品は、非常に優れた拡張性と高いパフォーマンスを提供します。

## 利点

- 第 2 世代 Intel Xeon スケーラブル プロセッサの高速化された CPU コア、大容量高速メモリの優れたパフォーマンスにより、より少ないリソースで多くの処理を実行できます。
- NVMe や M.2 といった最新のサーバ テクノロジーによって投資を保護できます。
- Cisco UCS C240 M5 ラック サーバは Cisco Unified Computing System(Cisco UCS) 管理ツール スイートでサポートされており、Cisco Intersight™ に対応しています。Cisco Intersight は SaaS(Software-as-a-Service) 形態の管理プラットフォームです。分析に基づいて、プロアクティブな自動化とサポートを実現します。高い次元の統合と自動化されたアクションを組み合わせることで、コストを劇的に削減し、解決に要する時間を短縮することができます。
- Cisco UCS Manager では、サービス プロファイルにより、迅速な導入と、ポリシー ベースでステートレス、かつ俊敏なサーバ インフラストラクチャが実現します。
- 従来のサーバを最新世代の M5 サーバに移行・統合することで、電力と冷却、管理、メンテナンスといったサーバの運用コスト(OpEx)を削減できます。

## 関連情報

Cisco UCS C240 M5 ラック サーバの詳細については、[データシート](#)および[スペックシート \(SFF/LFF\)](#)を参照してください。

すべての Cisco UCS サーバの詳細については、<http://www.cisco.com/jp/go/ucs/> を参照してください。

## 機能

Cisco UCS C240 M5 ラック サーバは、ストレージと I/O 処理の負荷が高いインフラストラクチャ ワークロードに求められるひととき優れたパフォーマンス、拡張性、効率性を提供できるように設計されています。特長は次のとおりです。

- 最大 2 つの第 2 世代 Intel Xeon スケーラブル プロセッサまたは Intel Xeon スケーラブル CPU(ソケットあたり最大 28 コア)
- メモリ
  - 24 DIMM スロット(CPU ソケットあたり 12 DIMM)
    - 2933 MHZ DDR4 メモリ(搭載 CPU に応じてこれ以外のメモリ速度もあり)
    - 24x DDR4 DIMM(256 GB DIMM)により最大容量 6 TB
    - 12x DDR4 DIMM + 12x Intel Optane™ DC パーシステント メモリ モジュールにより最大容量 6 TB(メモリ モード)または 9 TB(App Direct モード)
- 最大 6 基の PCIe 3.0 スロット
- 専用スロットにデュアルポート Cisco UCS 仮想インターフェイス カード 1497(VIC 1497)100 ギガビットイーサネット、VIC 1457 クワッドポート 10/25 ギガビットイーサネット、VIC 1387 40 ギガビットイーサネットモジュール型 LAN-On-Motherboard(mLOM)を搭載可能
- 大型フォーム ファクタ(LFF)で最大 12 基、小型フォーム ファクタ(SFF)で最大 24 基の前面挿入式ホットプラグ可能ドライブ
  - 最大 8 基の前面挿入式 NVMe ドライブをサポート
- SFF で最大 2 基の背面挿入式ホットプラグ可能な SAS、SATA、NVMe ドライブ
- RAID コントローラ オプション
  - 組み込みソフトウェア RAID
  - Cisco 12 ギガビットイーサネット SAS モジュラ RAID コントローラを専用スロットでサポート
- 内蔵 SD または M.2 起動オプションにも利用可能
  - SD カード:最大 128 GB
  - M.2:オプションのハードウェア RAID 構成で最大 960 GB
- オンボード 10 GBase-T X 2 ポート(LOM)
- 最大 6 つの GPU をサポート